

# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

BOX No.142405

車両情報

マツダ デミオ  
平成19年7月～

DE系

1 / 3 ページ

ES-89Light

Type N.L.

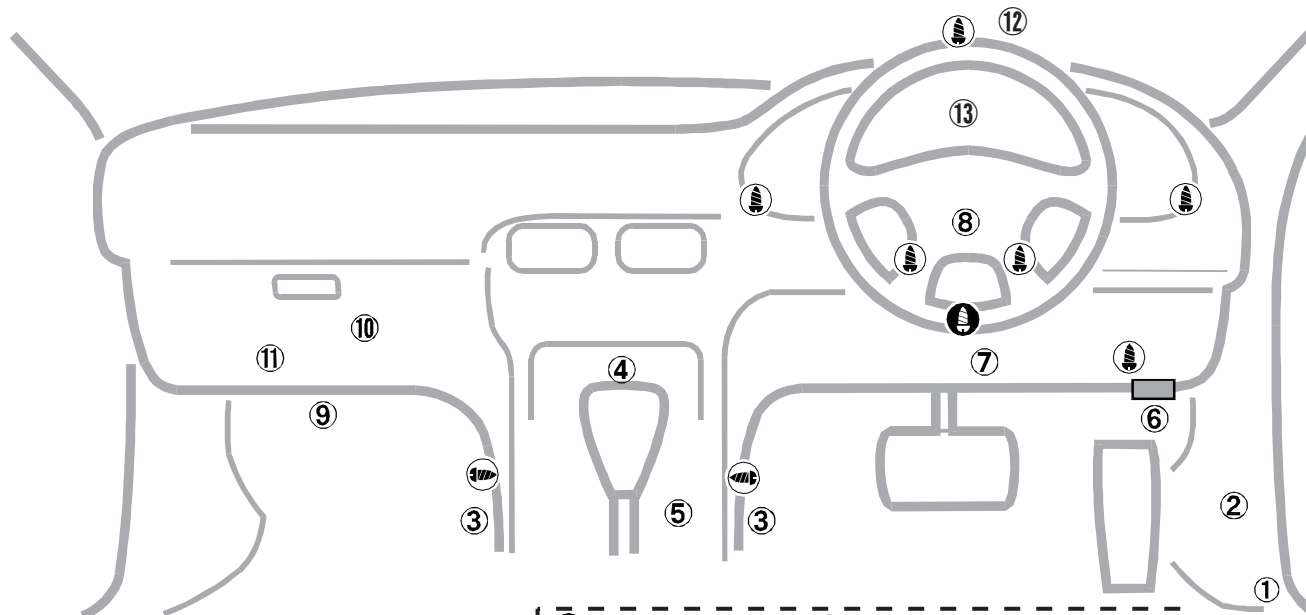
Opt.

ドアロックリレーN.LⅢ (EP070)

① イモビライザー無し車のみ

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/3～3/3ページをご覧ください。



## ① カバー類の取り外し方

- ① 運転席側サイドステップカバーを外す…ツメに注意して上側に引っ張る。
- ② 運転席側サイドカバーを外す…ファスナーを外し、カバーを車両後方側に引っ張り外す。
- ③ サイドウォール（運転席側と助手席側）を外す…ファスナー1個を外してから、サイドウォール手前側を車両外側に引っ張りクリップを外し、車両後方に引っ張り外す。
- ④ シフトレバー周囲のパネルを外す…パネルは、車両後方側にあるツメ（3箇所）を先に外してから、前方のクリップを上側に引っ張りながら外す。
- ⑤ フロントコンソールを外す…左右からのネジ2本を外してから、左右各3箇所のクリップを車両後方側にそれぞれ引っ張りながら外す。
- ⑥ ボンネットオープナーレバーを外す…レバーを引いてから、小型のマイナスドライバーでフックの先端を下側に押し、ロアカバーとのかん合を外し、その状態でレバー全体を手前に引っ張り外す。
- ⑦ ロアカバーを外す…右下のネジ1本を外し、カバー左右にあるクリップに注意して外す。
- ⑧ コラムカバーを外す…キーノブを先に外し（アドバンストキーレス付き車のみ）、コラムカバー（上側）を上側に引っ張り外す。その後、ハンドルを回して左右のネジ各1本と、下側からのネジ1本を外し、コラムカバー（下側）を外す。
- ⑨ 助手席側アンダーカバーを外す…カバーの手前側を下側に引っ張り外す。
- ⑩ グローブBOXを外す…グローブBOXを開いて、先に右側のダンパーフックを外してから、左右のピンを内側に押し込みグローブBOXを下側におろして外す。
- ⑪ グローブBOXカバーを外す…ファスナー3個を外し、カバーを手前に引っ張り外す。

## ① メーターの外し方

- ⑫ メーターフードを取外す…クリップ5箇所を外しメーターフードを取外す。
- ⑬ コンビネーションメーターの取り外し…ネジ3箇所を外し、コンビネーションメーターを手前に引っ張りメーター裏側のコネクタ1箇所を外し、コンビネーションメーターを取外す。

止めネジ等



① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

**CIRCUIT DESIGN, INC.**

# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

<b>車両情報</b>	マツダ デミオ 平成19年7月～	DE系 2 / 3 ページ <b>!</b> イモビライザー無し車のみ	ES-89Light	<b>Type</b> N.L. <b>Opt.</b> ドアロックリレーNLⅢ (EP070)
-------------	---------------------	---	------------	---

**!** 注意事項 (セキュリティ機能等を使用する場合のみ)  
※セキュリティ機能を使用する場合は、ドア検出ユニット (別売) を使用して、バックドアを含めた全ドアの開検出ができるように配線をしてください。

**!** 注意事項 (13-SKYACTIVのみ)  
※13-SKYACTIVはL端子配線方法が異なります。必ず別売りのマツダ用L端子ハーネス (EP149) を使用して右記に従って取付をして下さい。

**!** L端子接続方法 (13-SKYACTIVのみ)

- ① 白色24Pカブラのリテーナー (カブラの下側についている) のロックを、マイナスイドライバーを使って解除します。(少し浮かせます)
- ② マツダ用L端子ハーネスを端子の向きに注意して差し込みます。
- ③ 白色24Pカブラのリテーナー (カブラの下側についている) を、指で押さえて確実にロックさせます。

メーター裏 24Pカブラ

**L端子**  
空き端子に差し込む

(ハーネス側から見た図)

ドアロック/アンロックの取り付けについては、3/3ページを参照してください。

BCMC/U内右側 青色24Pカブラ

**L端子(茶)**  
橙/黒

**!** 13-SKYACTIV以外はここに配線

**!** Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

**A/T車設定が必要なモデルのみ**

(A/T車設定作業について)  
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機CN2線色)

車両配線色

BCMC/U内左側 灰色16Pカブラ

**ドア(紫 or 白/黒)**  
黄/黒

**!** バックドア以外の全ドアを検出。

専用ハーネス VM112E

コラム内右下側 キーシリンダ直付け

コラム内左下側 白色16Pカブラ

**ホーン(緑)**  
紫/赤

**!** 機能付き機種のみ配線

フットブレーキ上側 4P黒色カブラ

**Pポジション(青)**  
緑/黄

**!** 必ず配線してください。  
(通常時: 0V、フットブレーキを踏んだとき: 12V)

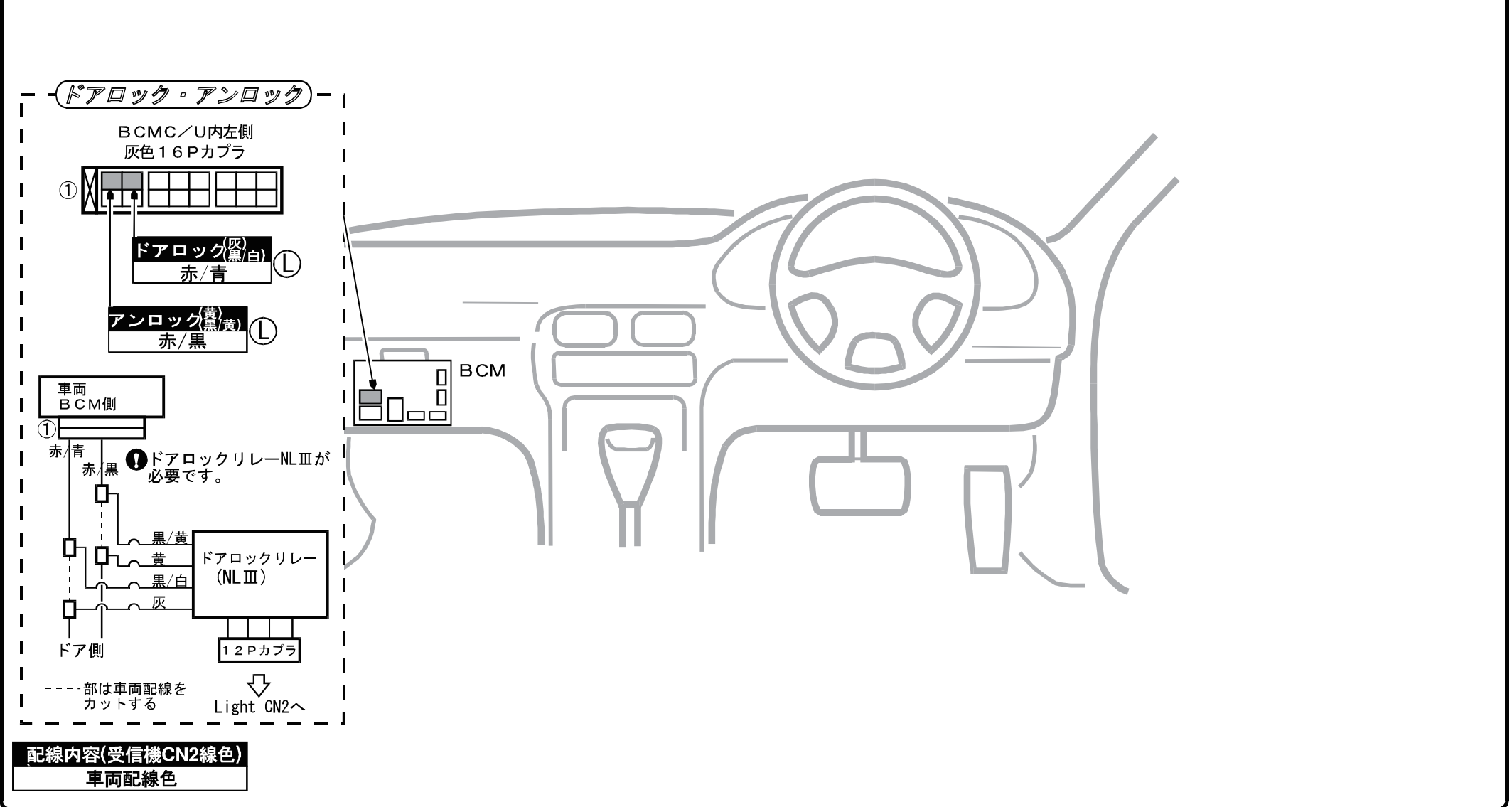
**!** バックドア以外の開閉検出をする場合に配線をする。ドア検出ユニット (別売) が必要です。

**バックドア(白/黒)**  
黒/黄

# 車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

車両情報	マツダ デミオ	DE系	3 / 3 ページ	ES-89Light	Type N.L.
	平成19年7月~	① イモビライザー無し車のみ			Opt. ドアロックリレーNLⅢ (EP070)



① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。